

やまゆり

学校だより

令和5年2月10日
84号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行するー
校内研究主題 「WEBQUを活用し学級の安定と活性化を図る」

学校教育重点目標 「 確かな学力の育成 」

3年生が1名、志望校から内定を頂きました

2月9日(木)に、公立高校の前期試験の発表があり、3年生1名が志望高校から内定を頂きました。3年間の努力が、当日の特色適性検査や面接の試験に生かされて希望をかなえることができました。おめでとうございます。

今後も志望動機を忘れず、努力し続けてスポーツで山梨県優勝の夢をかなえて下さい。

学校教育重点目標 「 保護者との連携 」

コミュニティ・スクール説明会・PTA理事会を開催しました

2月9日(木)の午後7時から、小中学校のPTAの理事さんを対象とした、「コミュニティ・スクール」の説明会がありました。まず、佐藤教育長より趣旨説明がありました。その後、山梨大学の日永教授よりコミュニティ・スクールの概要について説明をしていただきました。

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」が設置されている学校で、次の3点に特徴があります。①は必須の内容で、②・③は任意事項であり、今後検討されます。

- ① 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。 ※学校教育の具体内容ではない。
- ② 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べることができる。 ※(任意)
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる。 ※(任意)

コミュニティ・スクールの重要なポイント

- 1 より良い学校教育の充実 いじめ・不登校・学力向上等の教育課題を協働して改善する。
- 2 より良い地域づくりの推進 より良い学校教育を通して、魅力ある「地方創生」を実現する。

趣旨説明をする佐藤教育長



概要を説明する日永教授



多目的ホールで小中合同で実施



PTA理事会の様子

第4回PTA理事会を行いました。

佐藤会長をはじめとするPTA理事の皆さんには、1年間保護者の代表として学校教育へのご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。教育実践には改善が常に求められますが、生徒は安定した生活の中で大きく成長できた1年でした。

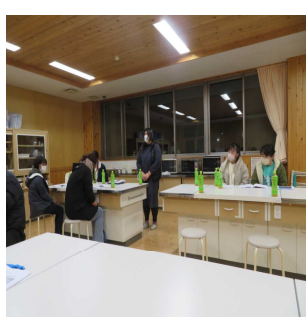
理事会の内容

- ①学校全体の生徒の様子 ②各学年の生徒の様子 ③家庭や地域から ④庶務報告
- ⑤PTAアンケートについて ⑥令和5年度PTA活動方針 ⑦令和5年度PTA役員について
- ⑧第76回卒業証書授与式について ⑨今後の予定について ⑩その他

コミュニティ・スクールの主旨や概要説明を聞き、さらなる連携と協力が保護者や地域の方々にも求められるようになっていくことを感じたと思います。それは、10名程度の教職員だけで現代の教育課題を改善・解決することは非常に難しいこと、子供たちをPTA役員さんだけでなく保護者全員、そして地域の方々にも協働・参画して頂き、道志村を維持・発展させる必要があるからです。

少子高齢化社会、先行き不透明な社会で子供たち一人一人に「生きる力」を育成するには、「地域総ぐるみで教育に参加してほしい」という国の方針に沿って、教育が展開されていることをご理解頂き、今後ともご協力をお願い致します。

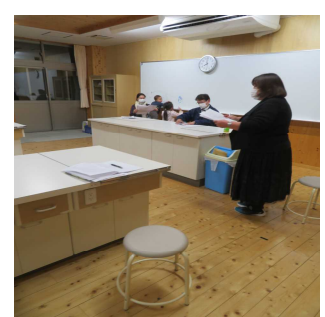
参加していただいたPTA理事の皆さん



佐藤PTA会長



事務局の千葉教頭



学校・2学年の説明

笠田先生



1学年の説明

高村先生



3年生の説明

功刀先生



学校教育重点目標 「 保護者との連携 」

本校のPTA活動が県のPTA研修会で紹介されます

2月25日(土)に山梨県PTA協議会主催の「2023年度単位PTA会長等予定者研修会」が行われます。この研修会は、山梨県下の小中学校の「次年度のPTA会長の予定者」に全員集まっていただき、今後のPTA活動のモデルとなる実践の紹介等から学ぶ内容です。

当日は小中学校それぞれ1校ずつ発表します。県下に約80校ある中学校の代表として、本校の令和4年度のPTA活動が選ばれました。

選考方法は、PTA協議会の20名の役員の方々が、80校の中学校の実践から参考になると思った学校に投票する形式で行われているとのこと。

本校の①生活部会の「いじめ防止に関する活動」、②文化部の「キャリア講話会」の企画・運営、③体育部会の「グラウンドの環境整備」・「マラソン大会の安全確保」等の活動が高く評価されたとのこと。

「いじめ防止に関する活動」や「道志村を支える仕事をしている方々から、その重要性や仕事への興味や関心を広げる」キャリア教育の視点は、他校にない実践として評価されました。また、小学校と協働して「環境整備活動」を行い、「命を守る活動」をしている体育部の活動もPTA活動の基本として重要であると判断されたようです。

今回の評価や研修への参加によって、社会への貢献をしながら、更なる充実をめざしたいと思います。今後もよろしくお願い致します。

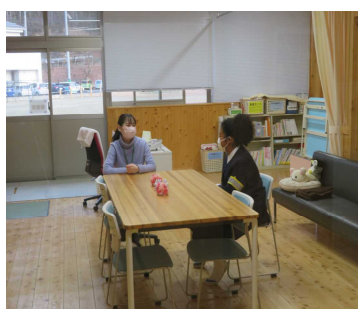
学校教育重点目標 「 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための連携 」

定期的に全校生徒が教職員と相談しています

山梨県の基本方針に「きずなの日の設定」があります。本校では、悩みを小さくしたり、解消するために、相談体制を徹底しています。思春期の生徒が、積極的に教員に相談することには課題があります。全員が相談する機会を定期的に設定することにより、相談しやすい状況をつくっています。また、話しやすい先生や相談の内容によって生徒が相談したい教職員を選べるようにしています。学年担当の職員の枠を外し、全校職員が相談相手になっています。

現状維持ではなく、高い目標もったり、友人や学級、全校の状況に視野を広げたりすると「悩み」は生まれます。高い目標設定と同時に相談体制を強化しています。他校にはない実践です。

深刻な相談はなくても、気軽な話をするだけでも人間関係は充実します



学校教育重点目標 「 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための連携 」

様々な連携で教育の充実を図っています

保・小・中の連携会議



道志村では、「連携」を重視して教育の充実に向けて努力をしています。

2月6日(月) 小・中・教育委員会で連携会議

2月8日(水) 保・小・中・教委・住民健康課で連携会議

2月9日(木) コミュニティ・スクール説明会

小・中・PTA理事・教委・山梨大学

2月22日(水) 早稲田大学 高橋先生来校指導・助言